

# 山口県感染症発生週報

(第28週:平成30年7月9日~7月15日)

## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

- ・結核:第23週追加 1例(下関)  
第26週追加 1例(下関)  
第27週追加 1例(下関)  
第28週 4例(下関、岩国、防府、宇部)

### 【3類感染症】

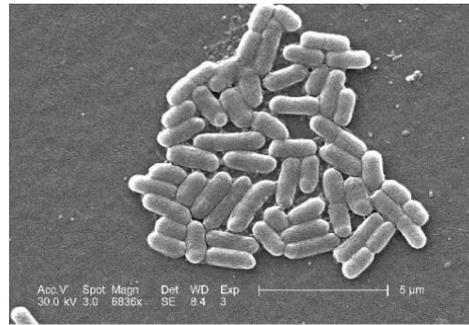
- ・腸管出血性大腸菌感染症:第27週追加 2例(下関)  
第28週 1例(下関)

### 【4類感染症】

- ・レジオネラ症:1例(周南)

### 【5類感染症】

- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:1例(下関)
- ・梅毒:1例(長門)急増した昨年よりさらに増加しています。気になる場合は医療機関で相談してください。保健所でも検査を受けることができますので、最寄りの保健所へお尋ねください。
- ・百日咳:第27週追加 2例(下関、宇部)  
第28週 2例(山口)咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。  
予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



Escherichia coli 0157:H7

CDC/ National Escherichia, Shigella, Vibrio Reference Unit at CDC

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

- ・RSウイルス感染症:下関、周南、宇部で発生が多い状況です。
- ・手足口病:県全体で警報レベルが続いています。  
[警報レベル:下関(4週目)、周南(3週目)、防府(3週目)、山口(3週目)、長門(6週目)]\*
- ・ヘルパンギーナ:宇部、萩で警報レベルが続いています。  
[警報レベル:宇部(2週目)、萩(7週目)]\*

※警報レベル・注意レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuyuiho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	26週	27週	28週	疾患名	26週	27週	28週
インフルエンザ	1	43	9	ヘルパンギーナ	82	139	150
RSウイルス感染症	43	76	63	流行性耳下腺炎	0	1	5
咽頭結膜熱	15	11	21	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	134	107	104	流行性角結膜炎	4	2	1
感染性胃腸炎	181	177	177	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	9	16	9	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	256	261	313	マイコプラズマ肺炎	2	0	0
伝染性紅斑	0	1	1	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	31	21	29	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9
RSウイルス感染症	22	4	0	15	1	2	19	0	0	63
咽頭結膜熱	1	8	5	4	2	0	0	0	1	21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	15	2	25	8	10	8	1	7	104
感染性胃腸炎	34	10	0	65	3	12	36	1	16	177
水痘	0	0	1	1	2	1	1	2	1	9
手足口病	116	6	8	114	27	21	7	14	0	313
伝染性紅斑	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
突発性発しん	8	0	1	6	1	5	3	2	3	29
ヘルパンギーナ	42	0	5	14	7	17	59	0	6	150
流行性耳下腺炎	1	0	0	3	0	1	0	0	0	5
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0